

「全力すぎる 大分県豊後高田市」 Vol.32

第6回「住みたい田舎」ベストランキングで

総合2位(10万人未満)に輝く

大分県豊後高田市がリリースする「全力すぎる 大分県豊後高田市」 Vol.32 です。
豊後高田市の魅力満載情報を全力でお届けします。

.....

【Contents】

- 「第6回『住みたい田舎』ベストランキング（10万人未満）」で総合2位に
 - 豊後高田市空き家見学プログラム参加者募集
 - 新年を祝う伝統行事ホーランエンヤ
 - 全力発展中な豊後高田市
-

【■「第6回『住みたい田舎』ベストランキング（10万人未満）」で総合2位に】

宝島社『田舎暮らしの本』2018年2月号（2018年1月4日発売）の特集「住みたい田舎ベストランキング」において、大分県豊後高田市が人口10万人未満の市町村のうち、総合2位、若者世代部門3位、シニア世代部門3位、子育て世代部門5位に選ばれました。

このランキングは、全国の市町村を対象に宝島社が独自のアンケートを実施した結果により決定されたものです。また、今回から「人口10万人未満」「人口10万人以上」に分けてランキングされています。

豊後高田市は、このランキングで初代1位を獲得しており、その後もベスト3以内のランクインを続けています。

また、こうした高い評価は人口の社会増減にも表れており、市内全域が過疎地域に指定されている人口約23,000人の小さな市でありながら、平成26年から4年連続で社会増を達成しています。（直近の平成29年は94人の社会増）

豊後高田市では、空き家バンクをはじめとした、様々な移住支援の取組を行っています。
詳細は下記の特設サイトをご覧ください。

▼豊後高田市 I J U（いじゅう）支援サイト

<https://bungotakada-iju.jp/public/>

▼宝島社「田舎暮らしの本」

<http://tkj.jp/inaka/>

【■豊後高田市空き家見学プログラム参加者募集】

参加者大募集!

『豊後高田市移住の日』記念
空家見学プログラム

開催日 **1月14日(日)**

■募集人数: **20名**先着順 (1家族4名まで)
■参加資格: 豊後高田市への移住をお考えの方で、全行程に参加可能な方
■参加行程: 10時集合 (場所: 昭和ロマン蔵前) 空家8軒程度見学予定
※スタッフがいますので声を掛けてください。
■参加費用: **無料** (集合場所までの交通費、昼食代は各自の負担となります。)
■申込期限: 平成30年1月10日(水)【必着】
■申込方法: 「豊後高田空き家見学プログラム参加申込書」に必要事項を記入の上、お申ください。(郵送・FAX・電子メール)

～空き家見学に合わせて宿泊～

申込先

農家民泊・受入中!
●1泊2日(2食付)1人2,800円～
●募集人数 1家族2人以上 2泊まで

期間限定で、子育て世帯は
なんと無料!!
(田染地区に限ります)

大分県豊後高田市役所 地域活力創造課
☎ 0978-25-6392 FAX 0978-22-2725
Eメール katuryoku@city.bungotakada.lg.jp

今年度、豊後高田市では、移住を検討されている方向けに、1日で8軒程度の空き家を見学できる「豊後高田市空き家見学プログラム」を3回予定しています。

3回目は、1月10日(木)の「豊後高田市移住の日」を記念して、1月14日(日)に開催します。

<概要>

- 開催日 1月14日(日)
- 募集人数 20名先着順(1家族4名まで)
- 参加資格 豊後高田市への移住をお考えの方で全行程に参加可能な方
- 参加費用 無料(集合場所までの交通費、昼食代は各自の負担となります。)
- 申込期限 1月10日(水)
- 申込先 豊後高田市地域活力創造課
電話: 0978-25-6392 FAX: 0978-22-2725

電子メール：katuryoku@city.bungotakada.lg.jp

▼詳細情報

<http://www.city.bungotakada.oita.jp/news/detail/551>

< 1月10日は「豊後高田市移住の日」 >

豊後高田市では、様々な移住定住施策を積極的に進めており、この取り組みを全市民と共有し、移住定住地として発展していくために、1月10日（1イ10ジュウ）を「豊後高田市移住の日」として、一般社団法人日本記念日協会から記念日に認定されています。

【■新年を祝う伝統行事ホーランエンヤ】

大分県豊後高田市で、江戸時代から続く新年の伝統行事「ホーランエンヤ」（大分県選択無形民俗文化財）が、1月7日（日）に開催されます。

豊後高田市は江戸時代に島原藩の領地で、年貢米を船で献上していました。ホーランエンヤは、その航海の安全と豊漁を祈願して始まったといわれています。

当日は、色鮮やかな大漁旗や万国旗などで華やかに飾られた宝来船に、“漕ぎ手”の締め込み姿の若者をはじめ、“囃子方（はやしかた）”、“踊り方”が乗り込み、「ホーランエンヤサノサッサ」と掛け声をあげながら、桂川河口にある琴平宮から1kmほど上流にある若宮八幡社を目指します。

途中、川岸の観客から祝儀が差し出される度に、漕ぎ手の若者が寒中の川に飛び込み、勇ましく泳いで受け取りに行く場面が見どころです。また、宝来船は岸に近づくと、沿岸の観客めがけて紅白の祝い餅を撒きます。祝い餅には1年の福が宿るとされており、観客は新春の福をつかもうと懸命に手を伸ばします。





<スケジュール>

- 開催日 1月7日(日)
- 出船 12時20分 桂川(えびす橋付近係留所)
- 餅まき 13時10分 旧市役所前

▼ホーランエンヤ

<http://www.city.bungotakada.oita.jp/events/detail/357>

<お問い合わせ>

豊後高田市商工観光課
電話番号：0978-22-3100

【■全力発展中な豊後高田市】

豊後高田市は、平成27年3月31日に新市誕生10周年を迎え、新たなブランドコンセプトとして「全力発展中 豊後高田市」を掲げ、ブランドマークを制定しました。

このブランドマークは、まちが全力で挑んでいく「熱気や情熱」を表現しています。

豊後高田市は、市民一人ひとりが何事にも「全力」で取り組み、「夢をかたちに 未来に光り続けるまち」の実現に向けて全力で発展し続けます。

